

めざす生徒像

- ◎ 自分よさや可能性を認識し、希望を持つ生徒
 - ・将来の夢や目標を持っている
 - ・自分には、良いところがあると思うことができる
 - ・難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦しようとする
- ◎ 自分で考え、判断し、行動できる自主性のある生徒
 - ・見通しを持って、計画的に行動できる
 - ・自分で決めたことは、あきらめずにやり遂げようとする
- ◎ あらゆる他者を、価値ある存在として尊重できる生徒
 - ・友達が困っている時は、進んで助けることができる
 - ・差別は許さない。支えてもらっている人に感謝できる
- ◎ 多様な人々と協働しながら、より良い社会を創る生徒
 - ・様々な意見を合意しながら、他者と協働することができる
 - ・他者の意見を尊重しながら、建設的に主張することができる



めざす生徒像に向かう 教育活動

- 人生を切り拓くことのできる能力の育成

探究的な学習や協同的な学習を、ICT機器やツールも活用し充実言語活動を通して、自ら考え、行動し、相手に伝える能力を育成
- 「自己肯定感」「自己有用感」をプラスに

欧米の同年代よりも低い感情をプラスに変えることのできる機会を様々な活動で展開。自己決定を促し、進路実現を支援する
- 「兵庫型新学習システム」による個別対応の充実

1年生の英語では教員の複数指導、3年生の英語・数学では1クラスを2つ（少人数）に分け、手厚く指導する
- 自分の生き方を考える道徳教育の推進

答えが1つではない道徳的な課題を一人一人が自分事として捉え、向き合う「考え、議論する道徳」への質的転換を図る
- 生徒会等の生徒主体の活動を充実

学年行事、体育大会、文化発表会に生徒会を中心に参画させ、自主性を伸ばす。生徒主体の「いじめをしない・させない・許さない」集団づくり
- 教育相談週間、アセスの実施

学校カウンセリングを全ての生徒に実施し、生徒の人間形成に関わる諸問題に対して援助していく。アセス（学校適応の検査）の年2回実施
- インクルーシブ教育の推進

特別支援学級での授業に通常学級との交流学习を多く取り入れ、誰もが一緒に学ぶ環境の中で、すべての生徒を育成する
- 「ほっとルーム」等の運営による支援

教室以外の居場所として「ほっとルーム」を2教室開設。生徒の気持ちを尊重し、メンタルサポーターが寄り添い、支援する
- あいさつ、清掃活動、時間管理の徹底

『礼を正す・場を清める・時を守る』の精神で社会性、生活習慣の徹底

校訓 「自主創造」「友愛正義」「感恩奉仕」

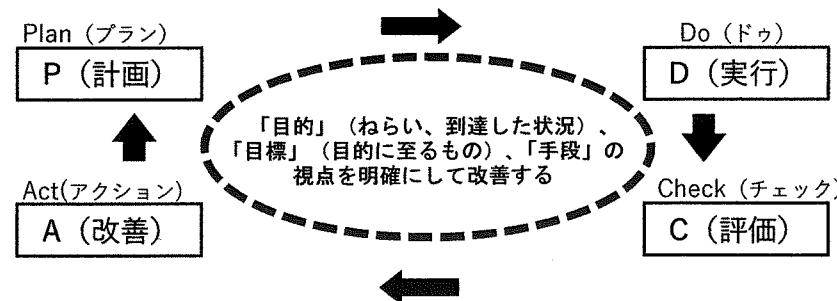
校訓を理念とした上で、これからの時代にあって、様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していく生徒の育成を目指し、教育目標を掲げる

学校教育目標

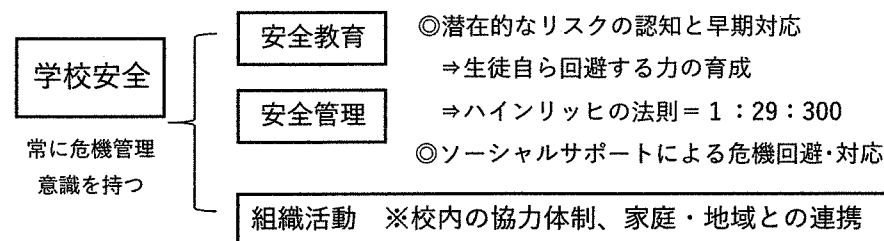
豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる

学校教育目標の具現化のために	自主	自ら学び、自ら考え、自ら判断し、自ら行動する
	創造	自由な発想を持ち、創意工夫し、課題解決に向かう
	友愛	友達を大切にし、違いを理解・尊重する
	正義	人間として正しく行動し、道理を守る
	感恩	思いやりに感謝し、その気持ちを伝える
	奉仕	地域社会や誰かのために力を尽くし、役に立つ
コミュニケーションスキル	<ul style="list-style-type: none"> ● “氷丘はひとつ” 各校の教育目標と価値観を共有する ● 地域の方や保護者の学校運営への参画をうながす ● 持続可能な開発目標SDGsに、力を合わせて取り組む ● 氷丘中、氷丘小、氷丘南小が連携し、企画を創出する 	

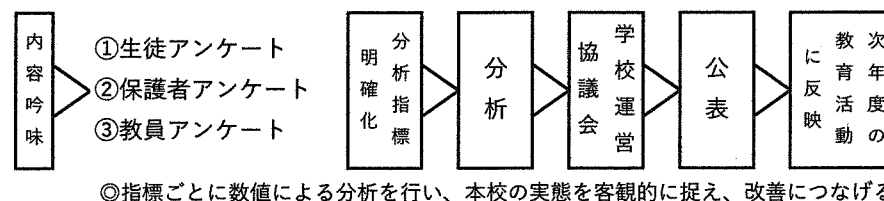
PDCAサイクルによる改善の連続



学校安全と危機管理



学校評価(教育水準の向上に向けて)



めざす教師像

- ◎ 生徒の主体性を伸ばすため、創造的な発想ができる
- ◎ 多面的な生徒理解に努め、生徒と信頼関係を築くことができる
- ◎ 目標を把握し、見通しを持って計画的な指導ができる
- ◎ 相互利益をめざした良好なコミュニケーションができる
- ◎ 自分の感情をコントロールし、伝えることができる
- ◎ 自己が陥りがちな思い込みの傾向をメタ認知できる
- ◎ 多様な考え方やスキルを持つ方と協働し、成果を出せる

質の高い教育に向かう 組織運営

教職員一人一人のスキルアップ

- 全教職員の目的思考による協働
- 積極的なOJTの推進
- インクルーシブ教育基盤の学級運営
- 生徒の自律を促す指導技術の向上
- プレゼンテーション能力の向上 (ICT活用技能の向上)
- 様々な思考ツールの活用、板書構成スキルの向上
- ケース会議等での進行と方策実践能力の向上
- 教育相談スキル、カウンセリングマインドの向上
- アセスの分析及び見立てスキルの向上

組織的な学校運営

- 整理・整頓・安全環境の徹底
- 組織的な対応 (報告・連絡・相談)
- 校務支援ソフトの有効活用
- 会議の精選と効率化、分掌の検討
- ケース会議の効果的な活用
- 欠席生徒の共通把握と対応
- 全教職員による安全点検、環境整備・修繕等
- 『いじめ防止対策改善基本5か年計画』の共通理解と実践
- 行事、学年経営のPDCAサイクルによる年度ごとの改善
- ホームページの組織的な運営による効果的な情報発信
- 大型提示装置やクロームブックの有効な活用
- 新型コロナウイルス感染症予防への組織的な対応

業務改善への取組

- ①合意形成による事業の目的化を図り、効果的に実施する。
- ②会議の目的とゴールの明確化
- ③報告事務等の効率化

服務規律の徹底とマナーの向上

- SNS等による不適切な対応、生徒との個人的な対応禁止
- 金品の適切な管理 □ 部活動の適切な運営、情報公開
- 教育情報セキュリティの遵守 □ 法令の遵守 (体罰、暴言、不適切な発言、セクハラ、交通事故、学校内禁煙等)
- 職務専念義務の遵守 □ 接遇能力の向上 (服装、身だしなみ、電話対応、来客・地域の方への対応、家庭訪問対応)